

日本思想史学会 2008 年度大会 プログラム

第1日 10月18日(土)

◆シンポジウム (13:00~16:30)

会場: 第二共通棟431講義室

戦前と戦後—思想史から問う

司会: 上智大学 ケイト・W・ナカイ  
愛知教育大学 渡辺 和靖

・趣旨説明

広島大学 中村 春作

・報告

日本ナショナリズムにおける“アメリカの影”

大阪大学 米原 謙

二十世紀思想史としての昭和思想史

京都産業大学 植村 和秀

コメント

東京大学 苅部 直

コメント

長崎大学 菅原 潤

・討議

◆総会 (16:30~17:30)

会場: 第二共通棟431講義室

◆懇親会 (18:00~20:00)

会場: 第一福利施設

第2日 10月19日(日)

◆研究発表 (発表時間20分 質疑応答10分)

◆パネルセッション (報告討議1時間30分)

第1会場 第一共通棟211講義室

午前の部 (10:00~12:00)

- |                               |           |       |
|-------------------------------|-----------|-------|
| 1. 九条兼実の道理と慈円の道理              | 東北大学大学院   | 森 新之介 |
| 2. 中世叡山律僧の授戒儀礼をめぐる一神祇信仰と本覚思想— | 仏教大学 (非)  | 船田 淳一 |
| 3. 慈遍の神仏論・再考                  | 学習院大学 (非) | 林 東洋  |
| 4. 二条良基と二神約諾思想                | 皇學館大学     | 山口 剛史 |

午後の部 (13:00~16:30)

- |   |              |       |
|---|--------------|-------|
| 5. 世阿弥の「かかり」のはたらきについて                     | 学習院大学大学院     | 宮本 郷史 |
| 6. 鈴木正三の修証観                               | 愛知学院大学       | 三浦 雅彦 |
| 7. 鬼神論と宗教政策—近世前期を中心に—                     | 国際基督教大学      | 鈴木 孝子 |
| 8. 近世仏教における三教論について                        | 財団法人東方研究会研究員 | 西村 玲  |
| 9. 山鹿素行の軍記物受容                             | 東北大学大学院      | 中嶋 英介 |
| 10. 松宮観山と多田義俊—『神楽舞面白草』を中心に—               | 東北大学         | 高橋 禎雄 |
| 11. 本居宣長における「こころ」の位相—「心」・「情」・「意」・「魂」・「性」— | 東京大学大学院      | 李 維濤  |

第2会場 第一共通棟212講義室

午前の部 (10:00~12:00)

- |           |      |       |
|-----------|------|-------|
| 12. 蔡温の儒教 | 長崎大学 | 佐久間 正 |
|-----------|------|-------|

- |                                    |          |       |
|------------------------------------|----------|-------|
| 13. 石田梅岩と「聖人の道」                    | 天理大学 (非) | 高野 秀晴 |
| 14. 鈴木胤『論語参解』をめぐって                 | 東海大学     | 田尻祐一郎 |
| 15. 『古文孝経 孔氏伝』における孝道德—太宰本『孔伝』を中心に— | 目白大学     | 早川 雅子 |

午後の部 (13:00~16:30)

- |                                 |         |       |
|---------------------------------|---------|-------|
| 16. 江戸期に於ける「権」の諸相—頼山陽の君主論をめぐって— | 法政大学大学院 | 濱野靖一郎 |
| 17. 盛岡藩学と後期水戸学                  | 岩手大学    | 中村 安宏 |
| 18. 『二宮翁夜話』から解く二宮尊徳の「一円観」思想     | 立正大学大学院 | 阿保 知華 |
| 19. 横井小楠の「公共」概念に見られる規範意識        | 東北大学大学院 | 石澤 理如 |

パネルセッション「日中韓における洋学の伝来と「天」観念の変容」

- |          |                       |      |
|----------|-----------------------|------|
| 司会:      | 島根県立大学                | 井上厚史 |
| 報告:      | 北九州工業高等専門学校           | 安部力  |
|          | 東京大学文学部グローバルCOE 特任研究員 | 朴倍暎  |
|          | 静岡県立大学                | 吉田真樹 |
| コメンテーター: | 恵泉女学園大学               | 澤井啓一 |

第3会場 第一共通棟213講義室

午前の部 (10:00~12:00)

- |  |            |       |
|--|------------|-------|
| 20. 中村正直の「請質所聞」について (静嘉堂文庫所蔵)          | 東洋大学大学院    | 野村 純代 |
| 21. 西村茂樹における「中」の思想                     | 東北大学大学院    | 葛 睿   |
| 22. 野村隈畔における「絶対自由」の希求                  | 東洋英和女学院高等部 | 水谷 悟  |
| 23. 土田杏村の「深秘的象徴主義」まで—方法論の推移と思潮の関係について— | 名古屋大学大学院   | 川合 大輔 |

午後の部 (13:00~17:00)

- |   |            |        |
|---|------------|--------|
| 24. 近代日本の女子高等教育と「外国・植民地」出身留学生<br>—同志社女学校と1924 (大正13) 年皇后行啓を中心に—                   | 大阪大学大学院    | 宇都宮めぐみ |
| 25. 北一輝の「国体論」批判の展開<br>—『北一輝自筆修正版 国体論及び純正社会主義』を手がかりに—                              | 同志社大学      | 萩原 稔   |
| 26. 日本近代史学の思想史的研究—「国史学」と「皇国史観」の関係について—<br>ノートルダム女学院中学高等学校                         |            | 池田 智文  |
| 27. 日本思想史学批判—「万世一系」論と現代メディア—  |            | 古田 武彦  |
| 28. 十五年戦争期における日本仏教論の展開—花山信勝の論説を題材として—<br>東北大学大学院                                  | オリオン・クラウハウ |        |
| 29. 哲学、歴史、時局、宗教—京都学派の哲学と時局的発言—<br>日本学術振興会特別研究員                                    | 杉本 耕一      |        |
| 30. 戦前の津田、戦後の津田—自由の記憶—<br>高知女子大学  | ヨース・ジョエル   |        |
| 31. 戦後日本の思想空間における歴史意識の変容<br>—『思想の科学』天皇制特集号における葦津珍彦と橋川文三の論争を中心として—<br>日本学術振興会特別研究員 | 花森 重行      |        |